

千葉大学医学部附属病院で先端巨大症・下垂体腺腫と 診断された患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年3月5日

千葉大学大学院医学研究院

分子病態解析学

千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学では、「成長ホルモン産生を含む pitNET 組織を用いた分子生物学的解析による分子病態解明と革新的創薬標的候補の探索」に関する研究を行っています。今後、病気の病態解明に役立てることを目的に、この研究では「摘出下垂体腺腫組織を用いた分子生物学的解析による下垂体腺腫の形成と機能的分化における分子病態の検討」および「傍鞍部頭蓋底腫瘍及び、悪性神経膠腫組織を用いた分子生物学的解析による腫瘍の形成と機能的分化における分子病態の検討」の研究にご協力いただいた方の試料・情報を利用させていただきます。研究の内容について詳しく知りたい方、研究に資料・情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2016年6月～2021年3月31日に実施されていた研究「摘出下垂体腺腫組織を用いた分子生物学的解析による下垂体腺腫の形成と機能的分化における分子病態の検討」または、2021年12月16日～現在実施中の研究「傍鞍部頭蓋底腫瘍及び、悪性神経膠腫組織を用いた分子生物学的解析による腫瘍の形成と機能的分化における分子病態の検討」に参加され、将来の研究への試料・情報の利用及び提供に同意された方

1. 研究課題名

「成長ホルモン産生を含む pitNET 組織を用いた分子生物学的解析による分子病態解明と革新的創薬標的候補の探索」

2. 研究期間

2025年承認日～2030年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院生命倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

頭蓋内腫瘍の研究・解析において、腫瘍の遺伝子・タンパク質は腫瘍の性質を決定するのに重要な要素となります。しかし、頭蓋内腫瘍に対する遺伝子・蛋白質を網羅的に解析した報告はまだないことから、この研究を通して新たな知見が得られることが期待されます。臨床上有用な結果が得られれば、新たな治療法に結びつく可能性があり、その場合、医学の発展にとって大きな利益となることが期待されます。

・利用させていただくもの

摘出下垂体腺腫組織を用いた分子生物学的解析による下垂体腺腫の形成と機能的分化における分子病態の検討の研究、および、成長ホルモン産生を含む pitNET 組織を用いた分子生物学的解析による分子病態解明と革新的創薬標的候補の探索にご協力いただき、提供いただいた腫瘍検体と血液検体の一部を利用させていただきます。

・方法

手術で摘出された下垂体腺腫組織の一部を用いて、遺伝子（RNA）とタンパク質の詳しい解析を行います。また、この組織から培養細胞を作成し、新しい治療薬の効果を調べます。得られた情報は、最新の AI 技術を用いて分析し、病気の仕組みの解明や、より効果的な治療法の開発に役立てます。なお、より詳しい解析を行うため、以下の共同研究機関と協力して研究を進めます：

虎の門病院/森山記念病院/東北医科薬科大学/小野薬品工業株式会社 水無瀬研究所

すべての解析において、個人情報厳重に保護され、研究結果が公表される際も、個人が特定されることはありません。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・手術時に採取された下垂体腫瘍組織検体や通常診療にて採取した血液の残検体
- ・診療録に記載されている身長、体重、病歴、家族歴、血液検査値、画像検査

5. 研究組織（試料・情報を利用する者の範囲）

研究代表機関名	研究代表者
千葉大学大学院医学研究院分子病態解析学	田中 知明
共同研究機関名	研究責任者
虎の門病院	西岡 宏
森山記念病院	山田 正三
小野薬品工業 水無瀬研究所	原田 一恒

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた試料・情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学大学院医学研究院分子病態解析学および各研究機関において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に試料・情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

研究実施機関

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

本件のお問合せ先

千葉大学大学院医学研究院分子病態解析学（教授：田中知明）

043（222）7171 内線5450